

受講者各位

D41「エネルギー管理士受験講座（電気分野）」課目Ⅳ 修正点のお知らせ

JTEX（訓）日本技能教育開発センター

企画開発グループ

TEL 03-3235-8682

謹啓 時下ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

この度は、当センターの通信教育講座をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、今回ご受講いただきました「エネルギー管理士受験講座（電気分野）」課目Ⅳテキスト（2024年7月発行第7版）におきまして、下記のような修正点が見つかりました。

つきましては、お手数をおかけすることになり大変恐縮ですが、当該箇所修正を施した上でお使いいただきますよう、お願い申し上げます。

当方の誤りで、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。

敬具

記

□ エネルギー管理士受験講座（電気分野） 課目Ⅳ テキスト 4 巻

●過去問題の分析表 平成30年度（第40回）電気加熱3行目

誤）加熱間接抵抗加熱 ⇒ 正）加熱、間接抵抗加熱

●過去問題の分析表 令和元年度（第41回）照明1行目

誤）（1）最近の一般照明用の電源 ⇒ 正）（1）最近の一般照明用の光源

●過去問題の分析表 令和元年度（第41回）照明5行目

誤）3）特徴（グレア）。 ⇒ 正）3）特徴（グレア）、

●過去問題の分析表 令和2年度（第42回）電動応用の基礎11行目

誤）所要のトルク計算 ⇒ 正）所要のトルク計算

●過去問題の分析表 令和2年度（第42回）電気加熱4行目

誤）3）アーク炉の、商用 ⇒ 正）3）アーク炉の商用

●過去問題の分析表 令和5年度（第45回）電動応用機器12行目

誤）18KW 送風機 ⇒ 正）18kW 送風機

●p.12 下から2行目

誤）その二乗に比例して ⇒ 正）その二乗に反比例して

●p.15 図1-6

誤） $T_1 = Fr_1$ ⇒ 正） $T_1 = Fr_1$

誤） $T_2 = Fr_2$ ⇒ 正） $T_2 = Fr_2$

●p.21 下から 8 行目

誤) $P_2 = (\frac{r_2}{s})I^2 \Rightarrow$ 正) $P_2 = (\frac{r_2}{s})I_2^2$

●p.21 右欄下から 9 行目

誤) 銅損 $sP_0 \Rightarrow$ 正) 銅損 sP_2

●p.22 図 1-10(d)

誤) $r' = r_2(\frac{1-s}{s}) \Rightarrow$ 正) $r' = r_2'(\frac{1-s}{s})$

●p.22 下から 4 行目

誤) $T' = \Rightarrow$ 正) $\underline{T} =$

●p.22 1-25 式

誤) $T' = \Rightarrow$ 正) $\underline{T} =$

誤) $m_1 V_1^2 (\frac{r_1'}{s}) \Rightarrow$ 正) $\underline{m} V_1^2 (\frac{r_1'}{s})$

●p.22 下から 2 行目

誤) ここで m は相数, m_1 は一次側の相数である。

$\Rightarrow$ 正) ここで m は相数, ダッシュ は一次換算値である。

●p.24 図 1-12 (a)全電圧始動法

誤) $MgC \Rightarrow$ 正) $\underline{MC}$

●p.24 図 1-12 (e)Y-△始動法

誤) $MgS \Rightarrow$ 正) $\underline{MS}$

誤) $\bigcirc \Rightarrow$ 正) $\textcircled{M}$

●p.26 下から 5 行目

誤) $ks_1 \Rightarrow$ 正) $\underline{ms}_1$

●p.27 9 行目

誤) サイクロンコンバータ $\Rightarrow$ 正) サイクロコンバータ

●p.27 下から 6 行目

誤) 直流電動 $\Rightarrow$ 正) 直流電動機

●p.27 右欄下から 3 行目

誤) ブラッキング $\Rightarrow$ 正) ブラッギング

●p.28 図 1-17

誤) 静止クレーマ方式 $\Rightarrow$ 正) 二次周波数制御方式

●p.30 6 行目

誤) 図 1-19 に同期電動機のトルク-回転速度を示す。

$\Rightarrow$ 正) 図 1-19 に同期電動機の始動トルク-回転速度を示す。

●p.30 図 1-19

誤) 同期電動機のトルク ⇒ 正) 同期電動機の始動トルク

●p.32 下から 2 行目

誤) k_1, k_2 : 比例定数 ⇒ 正) $k_1, k_2, \underline{k_3}$: 比例定数

●p.34 下から 1 行目

「図 1-23 にこの 3 方式の図を示す。」を削除

●p.35 例 1-5(4)

誤) 巻線形誘導電動機にのみに使用される始動方法で、

⇒ 正) 巻線形誘導電動機及びかご形誘導電動機に使用される始動方法で、

●p.37 下から 6 行目

誤) この回転速度が電源周波数とずれる同期はずれ(脱調)を起こし停止してしまう。

⇒ 正) この回転速度が電源周波数とずれると, 同期はずれ(脱調)を起こし停止してしまう。

●p.40 下から 2 行目

誤) 各サイリスタ ⇒ 正) トランジスタ

●p.41 3 行目

誤) 高周波数交流 ⇒ 正) 商用周波数交流

●p.52 1 行目

誤) 角速度 ω は 1500 min^{-1} なので ⇒ 正) 角速度 ω は回転速度が 1500 min^{-1} なので

●p.52 下から 9 行目

誤) $n=n_n$ ⇒ 正) $N=N_n$

●p.53 18 行目

誤) ブラッキング ⇒ 正) ブラッギング

●p.55 右欄 2 行目

誤) $[\text{kg}]$ ⇒ 正) $[\underline{\text{t}}]$

●p.55 右欄 3 行目

誤) η_1 : 効率 ⇒ 正) η_1 : 効率 $[\%]$

●p.61 下から 8 行目

誤) との合計ことなり, ⇒ 正) との合計となり,

●p.63 2 行目

誤) $P_m = \omega T_a$ ⇒ 正) $P_m = \underline{\omega} T_a$

●p.64 2 行目

誤) 誘導電動機に多く ⇒ 正) 誘導電動機が多く

●p.64 3 行目

誤) 二次抵抗器を調整した ⇒ 正) 二次抵抗値を調整する

●p.67 図 2-9 分類 3.

誤) ローブで ⇒ 正) ローフで

●p.88 例 2-6

誤) $h=1.2n^2-0.5q^2$ ⇒ 正) $h_B=1.2n_B^2-\underline{0.2}q_B^2$

●p.92 下から 13 行目

誤) 往復動ポンプ ⇒ 正) 往復ポンプ

●p.93 例 2-9

誤) 例 2-7 ⇒ 正) 例 2-8

●p.93 10～11 行目

誤) =28kW ⇒ 正) =28.0kW

誤) [解 答] 28 ⇒ 正) [解 答] 28.0

●p.100 下から 5～4 行目

誤) サージングなや ⇒ 正) サージングや

●p.102 4 行目

誤) 吸入ダンパ ⇒ 正) 吸込ダンパ

●p.103 下から 8 行目

誤) $(PL \propto Q^3)$ ⇒ 正) $(PL \propto \underline{N}^3)$

●p.103 下から 7 行目

誤) 回転速度 n ⇒ 正) 回転速度 N

●p.105 11 行目

誤) ○圧力－風力曲線 ⇒ 正) ○圧力－風量曲線

●p.107 下から 8 行目

誤) 風圧 80mm, 水柱は ⇒ 正) 風圧 80mm 水柱は

●p.108 下から 4 行目

誤) $P = \frac{0.784 \times 200}{60}$ ⇒ 正) $P = \frac{200 \times 0.784}{60}$

●p.115 17～22 行目

「I:速度制御した場合は, $\sim \rightarrow 7.34 \times 10^{-1}$ p.u.」を 8 行目「G:全揚程 H_T は $\sim$ 」の前に移動

●p.116 12～13 行目

誤) 巻胴軸のトルク T_w ⇒ 正) 巻胴軸のトルク T

誤) $T = F \cdot r$ ⇒ 正) $T_{\underline{w}} = F \cdot r$

●p.118 5 行目

誤) 減速度 β_2 ⇒ 正) 減速度 $\beta_{\underline{1}}$

●p.123 下から 1 行目

誤) (テキスト p.83～87, 91 参照) ⇒ 正) (テキスト p.83～87, 41～42 参照)

●p.125 左欄下から6行目

誤) トルクプースト ⇒ 正) トルクプースト

以上

(2507)